

議 事 日 程 (第 1 号)

令和 2 年 11 月 2 日 (月) 午前 10 時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
日程第 2 会期の決定
日程第 3 議案第 80 号 財産の取得について

- 本日の会議に付した事件……………議事日程に掲げた事件に同じ
○出席及び欠席議員……………出席表のとおり
○説明のため出席した者……………出席表のとおり
○職務のため議場に出席した事務局職員……………出席表のとおり

午前10時00分 開会

○議長（加藤弘己） ただいまの出席議員は18名であります。定足数に達しておりますので、これより令和2年第3回湖西市議会臨時会を開会いたします。

続いて、事務局長から報告事項を申し上げます。

〔議会事務局長 松本和彦登壇〕

○議会事務局長（松本和彦） 議案書の受理について申し上げます。第3回湖西市議会臨時会に市長から提出されました議案は1件でございます。その内容は財産の取得1件でございます。以上で報告を終わります。

○議長（加藤弘己） 報告事項は終わりました。

ここで市長の挨拶がございます。市長。

〔市長 影山剛士登壇〕

○市長（影山剛士） 改めまして、おはようございます。本日は臨時議会ということで一言御挨拶申し上げます。

朝晩がかなり涼しくなってきた、いつの間にか秋も深まってきたかなという感じがいたします。

先週、10月30日には毎年行っております豊田佐吉翁の顕彰祭ということで、今年は豊田章一郎名誉会長御夫妻、豊田章男社長御夫妻にもお見えいただいて、今回、すみませんが相当新型コロナ対策ということでかなりの人数を絞らせていただいて、密を避ける形で無事開催をすることができました。議長にも御同席をいただきましてありがとうございます。また、先週末ぐらいからは例えば昨日は早朝からビーチクリーンですとかウォーキングクリーン、また前向花畑ではコスモス祭りなどそれぞれ工夫を凝らしながらイベントもできることから、市民の皆様にも再開をいただいております。

こういった形で、新型コロナウイルスの収束とまでは至っておりませんが、新しい生活様式の中でできることをしっかりとイベント等も市としても再開、そして市民の皆様楽しんでいただけるような行事ができたというふうに思っております。

また、本日議案として御提出させていただくGIGAスクール、タブレットに関しましては、今、少し申し上げました新しい生活様式の中で湖西市としてもDXを推進すると、先般、DXの推進本部のこ

とも御説明をさせていただきましたけれども、これもその一環として在宅も含めた、また先進的な学習というものを子供たちにも行っていただく、これからはこれに加えて例えばオンラインでの公共施設の予約ですとか、LINEやAIでの応答、またキャッシュレス化、こういった市民サービスの利便性を向上させ、また新しい生活様式に対応していくというような対応の優先順位が、かなり今回の新型コロナで上がったもしております。

もちろん、税金等を考えると様々な我慢をお願いするような事項もありますけれども、優先順位をつけた上でしっかりと持続可能な湖西市の発展につなげていかなければならないというふうに思っております。

本日、議案は1件ですが、どうか皆様の御審議のほどをよろしくお願い申し上げます、御挨拶とさせていただきます。

本日もよろしくお祈りをいたします。以上です。

○議長（加藤弘己） 挨拶は終わりました。

午前10時04分 開議

○議長（加藤弘己） これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりでございます。

○議長（加藤弘己） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員に6番 菅沼 淳君、7番 土屋 和幸君を指名いたします。

○議長（加藤弘己） 日程第2 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は本日1日間とすることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（加藤弘己） 御異議ありませんので、そのように決定いたしました。

○議長（加藤弘己） 日程第3 議案第80号 財産

の取得についてを議題といたします。

事務局長に朗読させます。

〔議会事務局長朗読〕

○議長（加藤弘己） 市長に提案理由の説明を求めます。市長。

〔市長 影山剛士登壇〕

○市長（影山剛士） 議案第80号につきまして御説明を申し上げます。

令和2年度湖西市立小中学校GIGAスクール対応情報機器等購入事業につきまして、去る10月20日に制限つき一般競争入札を執行いたしました。その結果、落札者であります遠鉄システムサービス株式会社と5億3,669万円で契約をし、財産を取得しようとするものでございます。

なお、納期につきましては令和3年3月24日までを予定しております。よろしく御審議を賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（加藤弘己） 説明は終わりました。

質疑を行います。質疑のある方はございませんか。9番 楠 浩幸君。

〔9番 楠 浩幸登壇〕

○9番（楠 浩幸） 9番 楠 浩幸でございます。幾つかお伺いしたいことがございますので、お願いします。

まず、今回の入札についてなんですけれども、一般的な工事ですとか入札については湖西市のホームページの入札のお知らせですとか入札の結果等々でホームページで時々見てはいるんですけれども、今回この財産の取得についてが、ちょっと私もしっかり見ることができなくて、どのような形で入札の告知ですとか公開が行われていたのか、まずそこから伺いたいと思います。

○議長（加藤弘己） 教育次長。

〔教育次長 岡本 聡登壇〕

○教育次長（岡本 聡） お答えをいたします。

まず入札の告知についてでございますが、令和2年9月29日に湖西市ウェブサイトに入札の公告をしております。入札の日付につきましては10月20日の火曜日、そして入札参加資格確認申請書につきましては9月30日の水曜日から10月12日の月曜日までの

提出をお願いしていたところでございます。件名につきましては令和2年度湖西市立小中学校GIGAスクール対応情報機器等購入事業ということで、納入期限も令和3年3月24日という形で告知をしているところでございます。以上です。

○議長（加藤弘己） 傍聴席に報道機関が入ってきましたので、報告をいたします。撮影を許可した者には許可証を交付しておりますので、御報告いたします。

それでは、楠 浩幸君どうぞ。

○9番（楠 浩幸） 湖西市のホームページのほうで告知をされたということなんですけれども、一般的に業者さんがホームページをずっとウォッチをしている、工事ですとかそういったものについては県ですとかいろいろ業者さんが見るサイトがあったりだとか、一般的に告知が広く行われるわけなんですけれども、今回の入札について教育委員会のホームページでしたっけ湖西市のホームページ、かなり告知をする幅が狭まっているようには感じているところなんですけれども、これは一般的なことなんですか、どうですか。

○議長（加藤弘己） 教育次長。

○教育次長（岡本 聡） お答えをいたします。

ウェブサイトのほうの中には新着情報という欄がございまして、そこには教育総務課からということで新着情報で入札の公告のほうを掲示させていただいておりますので、広く目につく場所に載せさせていただいたというふうに考えております。以上です。

○議長（加藤弘己） 楠 浩幸君。

○9番（楠 浩幸） 一般的な告知の方法ということで了解をいたしました。ただ、こういった行政に関わる入札について、とりわけこのようなパソコンですとかそういった機器の入札について業者さんがそれだけ湖西市を注目しているかどうかということも少し疑問が残るわけなんですけれども、事前にそういった関係の業者さんに相談ですとかそういったような告知はあったかなかったか伺います。

○議長（加藤弘己） 教育次長。

○教育次長（岡本 聡） 事前に業者さんへの告知というのはしておりませんで、ウェブサイトのほう

を見ていただきながら情報を収集していただくようなそんな形をお願いしているところでございます。以上です。

○議長（加藤弘己） 楠 浩幸君。

○9番（楠 浩幸） 全協でもお伺いしたんですけども、入札をされた会社が1社ということだったんですけども、ほかの会社からの問合せ等があったんでしょうか、どうでしょうか。

○議長（加藤弘己） 教育次長。

○教育次長（岡本 聡） 質問等の期間も設けてあったわけなんですけれども、質問についてはほかの業者さんのほうからは特にございませんで、応札をされた業者さんのほうから質問をいただいたというそんな状況でございます。以上です。

○議長（加藤弘己） 楠 浩幸君。

○9番（楠 浩幸） そこは分かりました。

もう一点よろしいですか。

○議長（加藤弘己） どうぞ。

○9番（楠 浩幸） それから、以前私どもが伺っていたのが、こういったタブレットですとかパソコン機器を購入するにあたって、近隣の自治体と共同で購入をするというふうに伺ってたと思うんですけども、これが単独になったっていう経緯をもう一度お話しただけですか。

○議長（加藤弘己） 教育次長。

○教育次長（岡本 聡） お答えをいたします。

当初はこのコロナ禍になる前までは県のほうでICT情報機器の情報連絡会というんでしょうか協議会のほうを立ち上げて、そこで共同調達をして少しでも同じ機種、それから少しでも価格を安く購入できるというように、調達ができるようにということで考えておったわけなんですけど、協議会自体がこのコロナ禍において開催をされる時期が大分遅れてしまって、しかもオンラインで進められたという状況の中で、GIGAスクールの構想の実現が県のほうの補正予算もありましたので、これが少し前倒しとなりまして各自治体のほうで独自でいろんな調達方法を検討していくというような流れがございましたので、県の協議会のほうでまとめて調達をするということを希望されるところがなかったものですから、

湖西市は独自に調達というふうな形で進めてきたというそんな経緯がございます。以上です。

○議長（加藤弘己） 楠 浩幸君。

○9番（楠 浩幸） 県のほうの協議会がうまくコントロールができなかったというんですか、ばらつきが発生してしまったというようなことですね。

もう少し、今度は運用について少し伺いたいんですけども、さきの9月議会の一般質問でも少しお話があったと思うんですけども、これから児童生徒1人ずつタブレットを所有ではなく利用することができるということなんですけれども、今度これはパーソナルのユーズになるのか、それとも使いまわして誰が使ってもいいようになるのか、そのあたりを少し伺いたいと思います。

○議長（加藤弘己） 教育次長。

○教育次長（岡本 聡） お答えいたします。

今パーソナルというお話が出たんですが、一応基本的には誰が使ってもいいようにということで考えているところでございます。以上です。

○議長（加藤弘己） 楠 浩幸君。

○9番（楠 浩幸） 参考資料等を見せていただくと、機種については参考資料を頂いているところなんですけれども、この機種について選定した理由っていうんですか、これについてまずお伺いしたいなと思います。

○議長（加藤弘己） 教育次長。

○教育次長（岡本 聡） お答えをいたします。

機種につきましては、県のほうで示した3つの機種がございまして、Windows、それからChromebook、iPadこちらがございまして、こちらを市の中で業者さんを含めてどういった機能があるかということをお話をする中で、Chromebookを最終的に選定したわけなんですけど、Chromebookは落としても強度に優れて非常に丈夫であるというようなこともあります。それから、自動でアップデートしたりそういったことをかなり簡略化する部分があってできるということなので、そういったことでChromebookのほうを選定させていただいております。以上です。

○議長（加藤弘己） 楠 浩幸君。

○9番(楠 浩幸) Chromebookにもいろいろ種類があるかと思うんですけども、タブレットみたいなものがあったり。ChromebookについてはGoogleのアカウントで使用すると思うんですけども、パーソナルでない場合、アクセスをするときに個人のGoogleアカウントっていうのは必要にならなかったのかな、その辺はどうでしょう。

○議長(加藤弘己) 教育次長。

○教育次長(岡本 聡) かなり具体的な話になってしまっているんですが、アカウントにつきましては一応割当てはあるんですけども、ということをしているという状況です。ちょっと詳しく申し上げなくて申し訳ないんですが、そんなことです。以上です。

○議長(加藤弘己) 楠 浩幸君。

○9番(楠 浩幸) よく分からないんですけども、パーソナルユーズではないということになると、誰が使っても使えるようになるわけなんですけども、Chromebook自体はアカウントが必要、固定でアカウントを設定されてて、電源を入れればそのまま立ち上がる、小学校1年生から何も分からない、今どきの子供さんというのは進んでいるので使いこなすのか分かんないんですけども、その辺が少し気になったところでした。

最後に1点だけ、イニシャルで5億円、6億円というお金がかかるんですけども、これからコンテンツを充実させていったりですとか、あと先ほど市長のほうからもDXの一環だというようなお話があったわけなんですけども、ランニングコストについては見込んでおられるのかどうなのか、具体的にもし答えることが難しいようでしたら大体年間どれくらいか、これから予算の話になるかと思えますけどもランニングコストはこれくらいを見込んでおるよというだけ伺って終わりたいと思います。

○議長(加藤弘己) 教育次長。

○教育次長(岡本 聡) ランニングコストにつきましては、一般質問のときも質問をいただいたんですが、まずは回線の通信費、それから点検の保守費、それからICTの支援員の委託そういったものをも

ろもろ含めまして、9月の一般質問のときには4,000万円程度というお話をさせていただいたんですが、ICT機器の支援のほうをもう少し充実を図るということになると四千五、六百万円、七百万円近くの費用がかかっていくのかなというふうなところは見込んでおります。以上でございます。

○議長(加藤弘己) 楠 浩幸君。

○9番(楠 浩幸) これからは業者との調整も入ってくるかと思えますけれども、やはりせっかいい機材を調達できるわけですので、しっかりと使いこなさせていただくために、先ほど申し上げたように運用面についてもしっかりとこれから検討なり研修なりしていただきたいと思えます。終わります。

○議長(加藤弘己) 教育次長ありますか。

○教育次長(岡本 聡) 今、楠議員の御質問の中でアカウントの件なんですけども、私も十分理解しておりませんで曖昧な答弁をしたんですが、1人1つのアカウントを使ってタブレットを使用するという事になっているということで、今情報が入りましたのでそんなことで御理解いただきたいと思えます。

○議長(加藤弘己) 竹内祐子さん。

[13番 竹内祐子登壇]

○13番(竹内祐子) 13番 竹内祐子です。今回、取得する財産の保証の内容と保証期間を伺いたいと思えます。

○議長(加藤弘己) 教育次長。

[教育次長 岡本 聡登壇]

○教育次長(岡本 聡) お答えをいたします。

入札の公告の中で、情報機器の明細というのを作っております、その中で保証につきましては機器が原因となって壊れたものにつきましては、まず少なくとも1年間は保証されると。ですので、何か使っていて子供たちが例えば投げちゃったりとかそういうことが原因で修理が必要となるものについては除外をされるんですが、機器自体が原因となって修理が必要となるものについては1年間の保証がついているという状況でございます。以上です。

○議長(加藤弘己) 竹内祐子さん。

○13番(竹内祐子) 分かりました。子供たちが使うものでしたので、しっかりとその内容を精査して

いただきたいなと思って伺いました。ありがとうございます。

○議長（加藤弘己） ほかに質疑ある方はございませんか、よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（加藤弘己） それでは、以上で質疑を終わります。

お諮りいたします。本件は会議規則第37条第3項の規定に基づいて委員会の付託を省略することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（加藤弘己） 異議なしと認め、本件は委員会の付託を省略いたします。

討論を行います。討論のある方はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（加藤弘己） 以上で討論を終わります。

それでは議案第80号について採決いたします。本案を原案のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（加藤弘己） ありがとうございます。挙手全員であります。したがって議案第80号は原案のとおり可決されました。

○議長（加藤弘己） 以上で本日の日程は終了いたしました。

これにて、令和2年第3回湖西市議会臨時会を閉会いたします。お疲れさまでございました。

午前10時24分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長 加 藤 弘 己

署名議員 菅 沼 淳

署名議員 土 屋 和 幸